2023年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年２月２日

上 場 会 社 名　荒川化学工業株式会社　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　4968　URL　https://www.arakawachem.co.jp/
代　　表　　者　(役職名)　代表取締役社長　(氏名)　宇根　高司
問合せ先責任者　(役職名)　常務取締役管理本部長(氏名)　延廣　徹　(TEL) 06-6209-8500

四半期報告書提出予定日　2023年２月13日　配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：有
四半期決算説明会開催の有無　：無

(百万円未満切捨て)

１．2023年３月期第３四半期の連結業績（2022年４月１日～2022年12月31日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年３月期第３四半期	61,400	2.4	△990	―	△609	―	△2,721	―
2022年３月期第３四半期	59,937	17.5	3,265	42.6	3,351	29.7	2,117	21.8

(注) 包括利益 2023年３月期第３四半期 △1,651百万円(　―%) 2022年３月期第３四半期 2,955百万円(△4.3%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年３月期第３四半期	△137.17	―
2022年３月期第３四半期	106.71	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年３月期第３四半期	124,528	59,970	45.5
2022年３月期	117,739	62,578	50.3

(参考) 自己資本 2023年３月期第３四半期　56,622百万円　2022年３月期　59,184百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年３月期	―	24.00	―	24.00	48.00
2023年３月期	―	24.00	―		
2023年３月期(予想)				24.00	48.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．2023年３月期の連結業績予想（2022年４月１日～2023年３月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	81,000	0.6	△2,300	―	△2,100	―	△3,900	―	△196.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　　―社（社名）―　　、除外　　―社（社名）―

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：有

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（注）詳細は、添付資料９ページ「２．四半期連結財務諸表及び主な注記（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年３月期３Ｑ	20,652,400株	2022年３月期	20,652,400株
②　期末自己株式数	2023年３月期３Ｑ	813,431株	2022年３月期	813,391株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2023年３月期３Ｑ	19,838,991株	2022年３月期３Ｑ	19,839,029株

※　四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料４ページ「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 4
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（会計方針の変更） …… 9
（追加情報） …… 9
（四半期連結損益計算書関係） …… 10
（セグメント情報等） …… 11

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間の世界経済は、一部の地域を除き持ち直しているものの、ウクライナ情勢の長期化や中国におけるロックダウン、原油・エネルギー価格の高止まりおよび多くの産業における在庫調整の影響が続くなか、世界的な金融引き締めによる景気の下振れが懸念される状況が続いております。国内経済においては、経済活動の正常化を進めるなか、景気は緩やかに持ち直していますが、一部に弱さがみられ、急激な為替変動や物価上昇などのリスクが顕在化しております。

このような環境のもと、当社グループにおきましては、2021年度よりスタートしました第５次中期５ヵ年経営実行計画の方針（KIZUNA経営の推進とKIZUNA指標の達成）に沿った重点施策を進め、コア技術・素材を中核とした事業ポートフォリオ改革や新事業の創出などによる持続可能な地球環境と社会を実現するための取り組みに注力しております。業績面では、高付加価値製品の拡販、収益改善策に取り組んでおりますが、半導体不足などを背景とした電子部品の需要環境変化に加え、ロジンや石化原料などの原材料価格やエネルギーコストの大幅な上昇が収益性に大きく影響しました。特に2023年３月での製造終了（予定）を決定しました欧州における水素化石油樹脂は、天然ガスおよび水素価格の高騰や原料事情の悪化にともなう生産・販売数量の低下による収益性の悪化が顕著になってきております。

その結果、当第３四半期連結累計期間の売上高は614億円（前年同期比2.4％増）、営業損失は９億90百万円（前年同期は営業利益32億65百万円）、経常損失は６億９百万円（前年同期は経常利益33億51百万円）となりました。また、前述の製造終了決定にともなう減損損失を第２四半期に特別損失として計上したこともあり、親会社株主に帰属する四半期純損失は27億21百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益21億17百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。なお、セグメント区分の売上高はセグメント間の内部売上高を含んでおりません。

＜機能性コーティング事業＞

電機・精密機器関連業界は、世界的な半導体不足や中国におけるロックダウンなどを背景とした自動車、スマートフォン、PC、家電の生産調整により、電子部品などの需要が低調に推移しました。このような環境のもと、当事業におきましては、機能性コーティング材料用の光硬化型樹脂はスマートフォンや自動車関連分野、ディスプレイ関連分野での急激な在庫調整により売上高は減少しました。また、印刷インキ用樹脂や塗料用樹脂などの売上高は増加したものの、原材料価格やエネルギーコストの上昇等により収益性が低下しました。

その結果、売上高は121億７百万円(前年同期比0.7％減)、セグメント利益は３億93百万円(同57.5％減)となりました。

＜製紙・環境事業＞

製紙業界は、ｅコマース（電子商取引）市場の世界的な成長にともない堅調に推移していた段ボール原紙など板紙の需要が下期に入り軟化しております。このような環境のもと、当事業におきましては、板紙向け紙力増強剤の売上高は増加したものの、原材料価格やエネルギーコストの上昇等により収益性が低下しました。なお、荒川ケミカルベトナム社は順調に稼働しております。

その結果、売上高は158億８百万円(前年同期比12.8％増)、セグメント利益は２億75百万円(同67.9％減)となりました。

＜粘接着・バイオマス事業＞

粘着・接着剤業界は、世界的に紙おむつ向け接着剤の需要が堅調に推移しましたが、自動車関連分野では生産調整により需要が低調に推移しました。このような環境のもと、当事業におきましては、ロジンや石化原料の価格の高騰に加えて、欧州における天然ガスおよび水素価格の歴史的高騰により、収益性の悪化が継続しております。また、千葉アルコン製造株式会社につきましては、本格生産に向けた試生産（減価償却費をともなう）を11月に開始しました。

その結果、売上高は234億38百万円(前年同期比2.5%減)、セグメント損失は19億59百万円(前年同期はセグメント利益５億70百万円)となりました。

なお、荒川ヨーロッパ社（ドイツ）における水素化石油樹脂は2023年３月での製造終了を予定しておりますが、欧州を中心とした販売拠点としての事業活動は継続いたします。詳細につきましては、2022年９月27日に公表しました「荒川ヨーロッパ社（ドイツ）における水素化石油樹脂の製造終了に関するお知らせ」をご参照ください。

＜ファイン・エレクトロニクス事業＞

電子工業業界は、半導体不足や中国におけるロックダウンによる稼働低下や在庫調整が長期化しており、依然として不透明な状況が続いております。このような環境のもと、当事業におきましては、好調に推移していた精密研磨剤の販売が下期に入り減速しましたが、精密部品洗浄剤は堅調に推移しました。

その結果、売上高は98億74百万円(前年同期比4.4%増)、セグメント利益は３億74百万円(同35.3%増)となりました。

なお、半導体・先端材料分野でのさらなる拡販を目指し、水島工場（岡山県倉敷市）にファインケミカル製品の新たな生産設備投資（約20億円）を決定したことに加えて、精密研磨剤の将来的な需要増加へ対応するため、100%出資の連結子会社である山口精研工業株式会社（愛知県名古屋市緑区）において、精密研磨剤の生産能力を増強（約11億円）することを決定しました。詳細につきましては、2022年11月17日に公表しました「ファインケミカル生産設備の新設に関するお知らせ」および「連結子会社における精密研磨剤の生産能力増強に関するお知らせ」をご参照ください。

（２）財政状態に関する説明

当第３四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ67億88百万円増加し、1,245億28百万円となりました。主な要因は、現金及び預金が34億88百万円、受取手形及び売掛金が28億９百万円、棚卸資産が18億52百万円増加したことによります。

負債は、短期借入金が100億34百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ93億96百万円増加し、645億57百万円となりました。

純資産は、利益剰余金やその他有価証券評価差額金が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ26億７百万円減少し、599億70百万円となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年10月28日に公表しました2023年３月期の通期業績予想を修正しております。詳細につきましては、2023年２月２日に公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

（参考）「業績予想の修正に関するお知らせ」（2023年２月２日公表）

2023年３月期通期業績予想数値の修正（2022年４月１日～2023年３月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想（A）	83,000	△1,800	△1,600	△3,500	△176.42
今回修正予想（B）	81,000	△2,300	△2,100	△3,900	△196.58
増減額（B－A）	△2,000	△500	△500	△400	－
増減率（%）	△2.4	－	－	－	－
(ご参考)前期通期実績（2022年３月期）	80,515	3,304	3,566	1,502	75.75

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

また、千葉アルコン製造株式会社におきましては、水素化石油樹脂の製造設備が当社グループにおいて過去最大級の大型設備であり、複数の製造工程にわたる動作確認および不具合の解消に努め、本格生産に向けた試生産を11月に開始しました。多額の償却費の計上となるため、当面の収益性を押し下げる要因となりますが、安全を最優先とした安定稼働に取り組んでまいります。

（参考）千葉アルコン製造株式会社の減価償却費（予想）

金額：百万円

2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
約1,050	約2,400	約1,900	約1,550

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2022年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,374	13,862
受取手形及び売掛金	25,713	28,522
電子記録債権	1,953	2,181
商品及び製品	10,826	11,701
仕掛品	1,196	1,771
原材料及び貯蔵品	10,136	10,539
その他	2,392	1,533
貸倒引当金	△115	△120
流動資産合計	62,477	69,992
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	16,823	16,870
機械装置及び運搬具（純額）	16,385	15,428
土地	4,994	5,097
建設仮勘定	1,038	1,328
その他（純額）	1,035	1,098
有形固定資産合計	40,277	39,822
無形固定資産	1,851	1,774
投資その他の資産		
投資有価証券	8,342	7,633
退職給付に係る資産	2,907	2,939
繰延税金資産	267	231
その他	365	388
貸倒引当金	△115	△142
投資その他の資産合計	11,766	11,049
固定資産合計	53,895	52,646
繰延資産		
開業費	1,366	1,889
繰延資産合計	1,366	1,889
資産合計	117,739	124,528

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,965	11,274
電子記録債務	1,257	1,519
短期借入金	12,965	23,000
未払法人税等	526	243
未払消費税等	54	47
賞与引当金	1,375	662
役員賞与引当金	58	10
修繕引当金	255	622
設備関係支払手形	76	112
その他	8,938	6,897
流動負債合計	36,474	44,389
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	3,715	5,440
繰延税金負債	2,313	2,009
退職給付に係る負債	300	317
資産除去債務	2,120	2,183
その他	236	217
固定負債合計	18,686	20,167
負債合計	55,160	64,557
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,343	3,343
資本剰余金	3,564	3,564
利益剰余金	46,816	43,138
自己株式	△1,211	△1,211
株主資本合計	52,512	48,834
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,334	2,705
為替換算調整勘定	2,112	3,976
退職給付に係る調整累計額	1,225	1,105
その他の包括利益累計額合計	6,671	7,787
非支配株主持分	3,394	3,347
純資産合計	62,578	59,970
負債純資産合計	117,739	124,528

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 2021年４月１日 至 2021年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 2022年４月１日 至 2022年12月31日）
売上高	59,937	61,400
売上原価	45,873	51,453
売上総利益	14,064	9,946
販売費及び一般管理費	10,798	10,936
営業利益又は営業損失（△）	3,265	△990
営業外収益		
受取利息	21	20
受取配当金	189	211
不動産賃貸料	72	77
為替差益	193	577
受取保険金	101	－
その他	138	115
営業外収益合計	716	1,002
営業外費用		
支払利息	118	154
社債発行費	27	－
修繕引当金繰入額	400	384
その他	83	82
営業外費用合計	629	621
経常利益又は経常損失（△）	3,351	△609
特別利益		
固定資産売却益	4	2
投資有価証券売却益	0	122
特別利益合計	5	124
特別損失		
固定資産除売却損	86	171
減損損失	－	※1 1,635
固定資産評価損	3	－
投資有価証券評価損	0	0
事業整理損	－	※2 51
特別損失合計	90	1,858
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	3,266	△2,342
法人税、住民税及び事業税	642	554
法人税等調整額	318	63
法人税等合計	961	617
四半期純利益又は四半期純損失（△）	2,305	△2,960
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	188	△239
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	2,117	△2,721

四半期連結包括利益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 2021年４月１日 至 2021年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 2022年４月１日 至 2022年12月31日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	2,305	△2,960
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△384	△628
為替換算調整勘定	1,132	2,059
退職給付に係る調整額	△97	△121
その他の包括利益合計	650	1,309
四半期包括利益	2,955	△1,651
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,611	△1,605
非支配株主に係る四半期包括利益	343	△46

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針等の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号　2021年６月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を第１四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27－２項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響について)

当社グループでは、新型コロナウイルス感染症の影響について、前連結会計年度の有価証券報告書に記載した同感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定に重要な変更はありません。

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、当社グループに関連する印刷インキ・塗料業界、製紙業界、自動車業界などに係る需要環境が悪化したものの、回復した需要が継続しております。なお、中国におけるロックダウンにより一部影響が出てきております。

当連結会計年度における同感染症の影響につきましては、一部に弱さが見られるものの、回復した需要が継続するものと仮定し、固定資産の減損会計の適用及び繰延税金資産の回収可能性の判断等について会計上の見積りをおこなっております。

なお、当該見積りは現時点の最善の見積りであるものの、感染状況の急速な悪化や再拡大による経済活動の停滞が懸念される状況下において、見積りに用いた仮定の不確実性は高く、上記の仮定に状況変化が生じた場合には当社の財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(四半期連結損益計算書関係)

※１　減損損失の内容

当社グループは、以下の資産グループについて減損損失を計上しました。

当第３四半期連結累計期間(自　2022年４月１日　至　2022年12月31日)

場所	用途	種類	減損損失 (百万円)
荒川ヨーロッパ社 (ドイツ　ベーレン市)	製造設備	建物および機械装置等	1,635

当社グループは、概ね独立したキャッシュ・フローを生み出す最小単位によって資産をグルーピングしております。

当第３四半期連結累計期間において、欧州における天然ガスおよび水素価格の歴史的高騰や原材料事情の悪化から急速に製造コストが上昇、前期末時点で想定していた収益を見込めなくなり、荒川ヨーロッパ社における製造終了を決定したため、製造設備の帳簿価額全額を減損損失（16億35百万円）として特別損失に計上いたしました。

その内訳は、建物及び構築物１億13百万円、機械装置及び運搬具12億79百万円およびその他２億41百万円であります。

なお、回収可能価額は使用価値により測定しておりますが、使用価値については、将来キャッシュ・フローをマイナスと見込んでいるため、回収可能価額をゼロとして算定しております。

※２　事業整理損の内容

当第３四半期連結累計期間(自　2022年４月１日　至　2022年12月31日)

当社の連結子会社である荒川ヨーロッパ社における製造終了を決定したことにともなう一時費用を計上しております。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

前第３四半期連結累計期間(自　2021年４月１日　至　2021年12月31日)

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他(注)	合計
	機能性コーティング	製紙・環境	粘接着・バイオマス	ファイン・エレクトロニクス	計		
売上高							
外部顧客への売上高	12,192	14,012	24,049	9,456	59,710	226	59,937
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	―	―	26	26
計	12,192	14,012	24,049	9,456	59,710	253	59,964
セグメント利益	924	859	570	276	2,630	36	2,667

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、損害保険、不動産管理等を含んでおります。

２　報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	2,630
「その他」の区分の利益	36
全社費用の配賦差額(注)１	710
コーポレート研究開発費用(注)２	△326
営業外損益(注)３	215
四半期連結損益計算書の営業利益	3,265

（注）１　全社費用の配賦差額は、主に報告セグメントに予定配賦した一般管理費の差額であります。
２　コーポレート研究開発費用は、中長期での成長の源泉となる、報告セグメントに配賦しない新規研究開発費用であります。
３　営業外損益は、主に報告セグメントに計上されている営業外損益項目であります。

３　報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第３四半期連結累計期間(自　2022年４月１日　至　2022年12月31日)

1　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他(注)	合計
	機能性コーティング	製紙・環境	粘接着・バイオマス	ファイン・エレクトロニクス	計		
売上高							
外部顧客への売上高	12,107	15,808	23,438	9,874	61,229	171	61,400
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	―	―	41	41
計	12,107	15,808	23,438	9,874	61,229	213	61,442
セグメント利益又は損失(△)	393	275	△1,959	374	△916	29	△887

(注)　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、損害保険、不動産管理等を含んでおります。

2　報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△916
「その他」の区分の利益	29
全社費用の配賦差額(注)１	△90
コーポレート研究開発費用(注)２	△301
営業外損益(注)３	289
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△990

(注)　１　全社費用の配賦差額は、主に報告セグメントに予定配賦した一般管理費の差額であります。
　　２　コーポレート研究開発費用は、中長期での成長の源泉となる、報告セグメントに配賦しない新規研究開発費用であります。
　　３　営業外損益は、主に報告セグメントに計上されている営業外損益項目であります。

3　報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「粘接着・バイオマス」において、減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第３四半期連結累計期間においては16億35百万円であります。

DATA BOOK

2023年３期　第3四半期決算

期間　2022年４月１日～2022年12月31日

INDEX

連結業績推移	1
連結セグメント別業績推移	2
連結海外売上高推移	4
比較四半期連結貸借対照表	5
比較四半期連結損益計算書	7

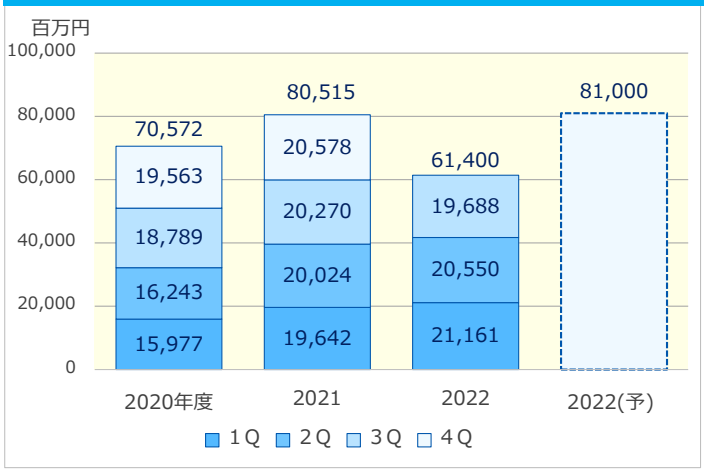
2023年2月2日

荒川化学工業株式会社

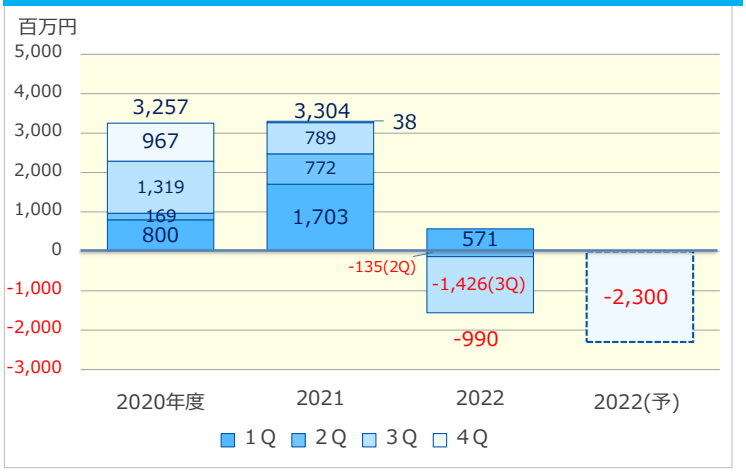
ARAKAWA CHEMICAL INDUSTRIES, LTD.

連結業績推移

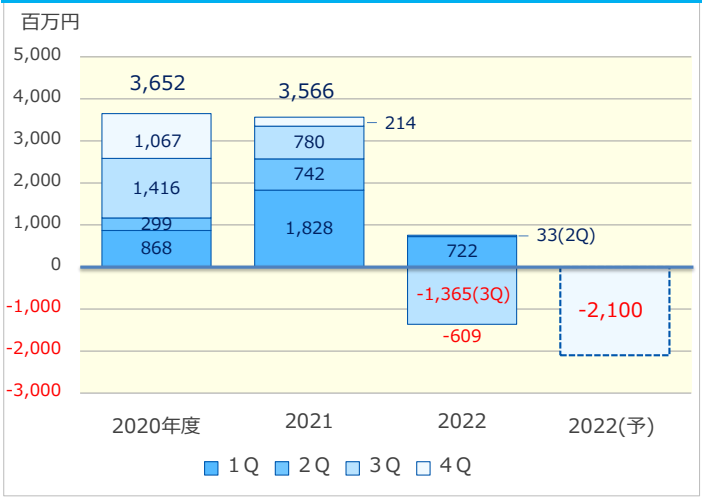
連結売上高



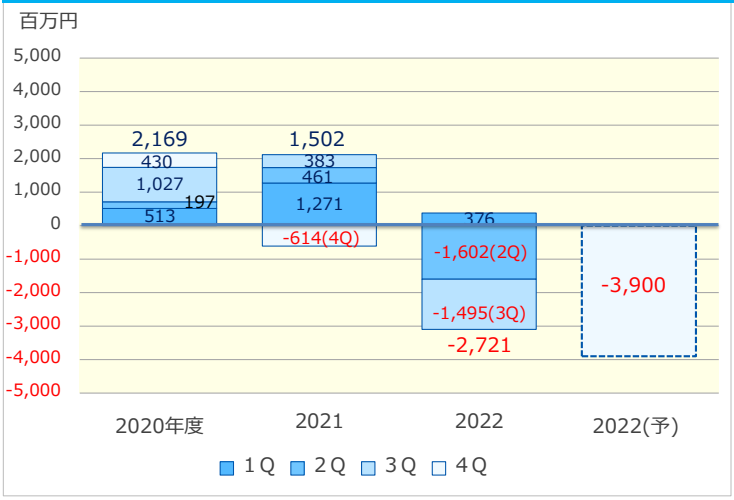
連結営業利益



連結経常利益



親会社株主に帰属する四半期純利益



連結	2020年度(3Q)		2021年度(3Q)		2022年度(3Q)		2020年度		2021年度		2022年度(予)	
	百万円	増減(%)	百万円	増減(%)	百万円	増減(%)	百万円	増減(%)	百万円	増減(%)	百万円	増減(%)
売上高	51,009	△ 7.4	59,937	17.5	**61,400**	**2.4**	70,572	△ 3.3	80,515	14.1	81,000	0.6
営業利益	2,289	10.4	3,265	42.6	**△ 990**	**－**	3,257	26.5	3,304	1.4	△ 2,300	－
経常利益	2,584	8.3	3,351	29.7	**△ 609**	**－**	3,652	24.8	3,566	△ 2.3	△ 2,100	－
親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益	1,738	15.5	2,117	21.8	**△ 2,721**	**－**	2,169	25.3	1,502	△ 30.7	△ 3,900	－

設備投資額等推移

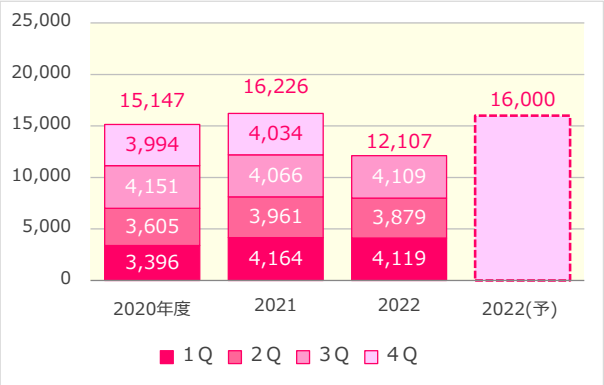
連結	2020年度(3Q)		2021年度(3Q)		2022年度(3Q)		2020年度		2021年度		2022年度(予)	
	百万円	増減額	百万円	増減額	百万円	増減額	百万円	増減額	百万円	増減額	百万円	増減額
設備投資額	1,935	△ 67	3,455	1,519	**2,954**	**△ 500**	18,559	14,626	6,567	△ 11,991	6,560	△ 7
減価償却費	2,226	47	2,182	△ 43	**2,958**	**776**	2,980	93	3,120	139	4,760	1,639
研究開発費	2,359	117	2,274	△ 84	**2,256**	**△ 18**	3,247	205	3,100	△ 147	3,480	379
有利子負債	21,772	2,415	24,743	2,970	**38,440**	**13,696**	21,789	2,743	26,680	4,891	39,000	12,319
EBITDA	4,662	198	5,524	861	**1,968**	**△ 3,556**	6,423	680	6,500	77	2,460	△ 4,040

[**EBITDA**] 償却前営業利益＝営業利益＋減価償却費＋のれん償却額

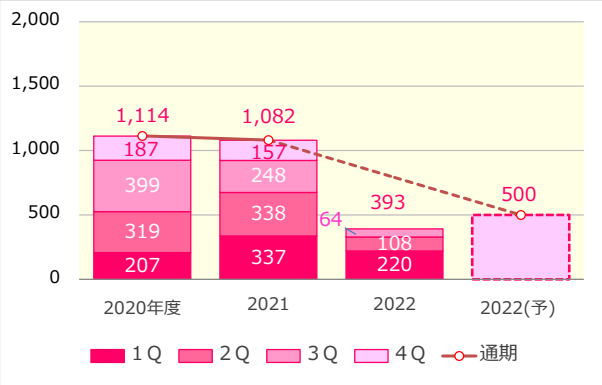
連結セグメント別業績推移

機能性コーティング事業

売上高（百万円）

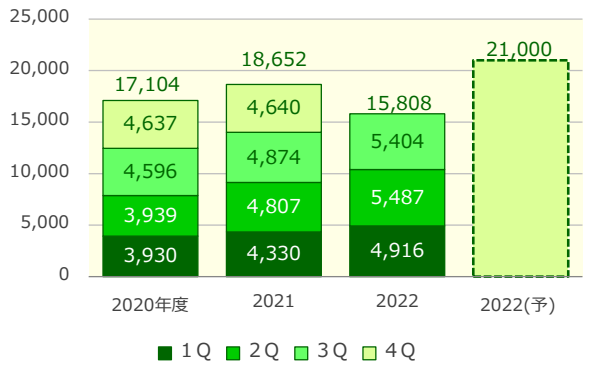


セグメント利益（百万円）

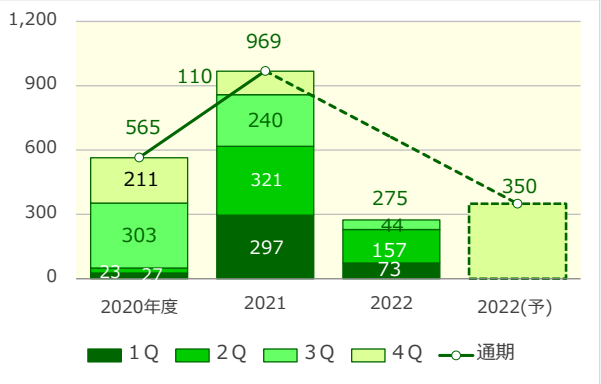


製紙・環境事業

売上高（百万円）

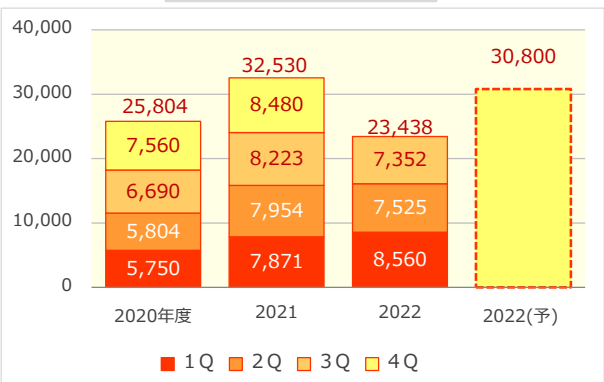


セグメント利益（百万円）

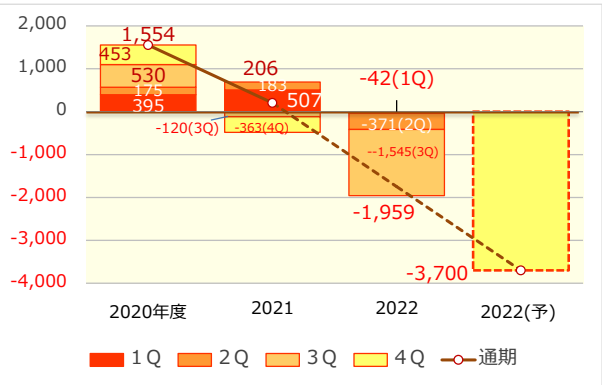


粘接着・バイオマス事業

売上高（百万円）

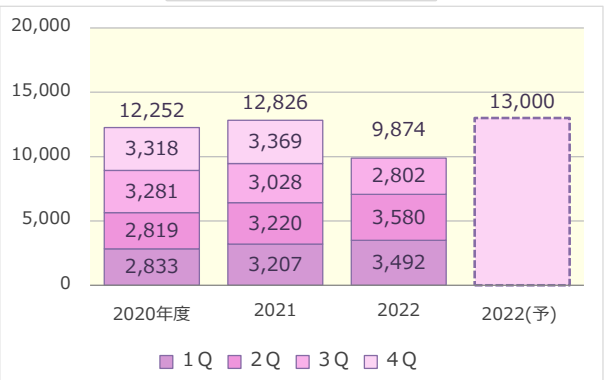


セグメント利益（百万円）

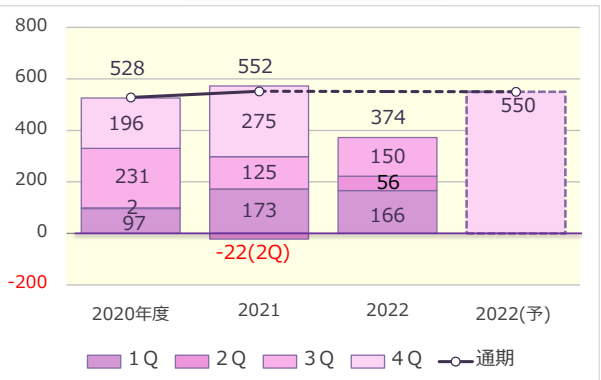


ファイン・エレクトロニクス事業

売上高（百万円）



セグメント利益（百万円）



連結セグメント別業績推移

連結セグメント		2020年度(3Q)		2021年度(3Q)		2022年度(3Q)		2020年度		2021年度		2022年度(予)	
		百万円	増減(%)	百万円	増減(%)	百万円	増減(%)	百万円	増減(%)	百万円	増減(%)	百万円	増減(%)
機能性コーティング	売上高 ※1	11,153	△ 4.5	12,192	9.3	**12,107**	**△ 0.7**	15,147	△ 2.3	16,226	7.1	16,000	△ 1.4
	セグメント利益	927	92.0	924	△ 0.3	**393**	**△ 57.5**	1,114	75.0	1,082	△ 2.9	500	△ 53.8
	利益率	8.3%		7.6%		**3.2%**		7.4%		6.7%		3.1%	
製紙・環境	売上高 ※1	12,466	△ 14.0	14,012	12.4	**15,808**	**12.8**	17,104	△ 9.6	18,652	9.1	21,000	12.6
	セグメント利益	354	△ 7.0	859	142.7	**275**	**△ 67.9**	565	63.1	969	71.4	350	△ 63.9
	利益率	2.8%		6.1%		**1.7%**		3.3%		5.2%		1.7%	
粘接着・バイオマス	売上高 ※1	18,244	△ 8.8	24,049	31.8	**23,438**	**△ 2.5**	25,804	△ 2.3	32,530	26.1	30,800	△ 5.3
	セグメント利益	1,100	△ 9.0	570	△ 48.2	**△ 1,959**	**－**	1,554	12.2	206	△ 86.7	△ 3,700	－
	利益率	6.0%		2.4%		**△8.4%**		6.0%		0.6%		△12.0%	
ファイン・エレクトロニクス	売上高 ※1	8,933	2.7	9,456	5.9	**9,874**	**4.4**	12,252	3.4	12,826	4.7	13,000	1.4
	セグメント利益	331	0.9	276	△ 16.5	**374**	**35.3**	528	36.9	552	4.6	550	△ 0.4
	利益率	3.7%		2.9%		**3.8%**		4.3%		4.3%		4.2%	
その他	売上高 ※1	211	△ 6.5	226	7.4	**171**	**△ 24.5**	263	△ 5.2	279	6.2	200	△ 28.4
	セグメント利益	19	△ 24.0	36	85.0	**29**	**△ 19.9**	26	△ 16.2	45	72.8	40	△ 11.8
	利益率	9.4%		16.2%		**17.2%**		10.0%		16.2%		20.0%	
小計	売上高 ※1	51,009	△ 7.4	59,937	17.5	**61,400**	**2.4**	70,572	△ 3.3	80,515	14.1	81,000	0.6
	セグメント利益	2,733	12.5	2,667	△ 2.4	**△ 887**	**－**	3,789	36.0	2,855	△ 24.6	△ 2,260	－
	利益率	5.4%		4.4%		**△1.4%**		5.4%		3.5%		△2.8%	
合計	みつける新規開発投資 ※2	△ 279	－	△ 326	－	**△ 301**	**－**	△ 377	－	△ 437	－	△ 410	－
	差引後利益	2,454	11.1	2,340	△ 4.6	**△ 1,188**	**－**	3,411	36.9	2,418	△ 29.1	△ 2,670	－
	利益率	4.8%		3.9%		**△1.9%**		4.8%		3.0%		△3.3%	

※1 セグメント区分の売上高はセグメント間の内部売上高を含んでおりません。2021年度より収益認識会計基準等を適用した売上高となっております。

※2 [**みつける**] 中長期での成長の源泉となるコーポレート研究開発費用

[機能性コーティング事業] 光硬化型樹脂、熱硬化型樹脂、印刷インキ用樹脂、塗料用樹脂等

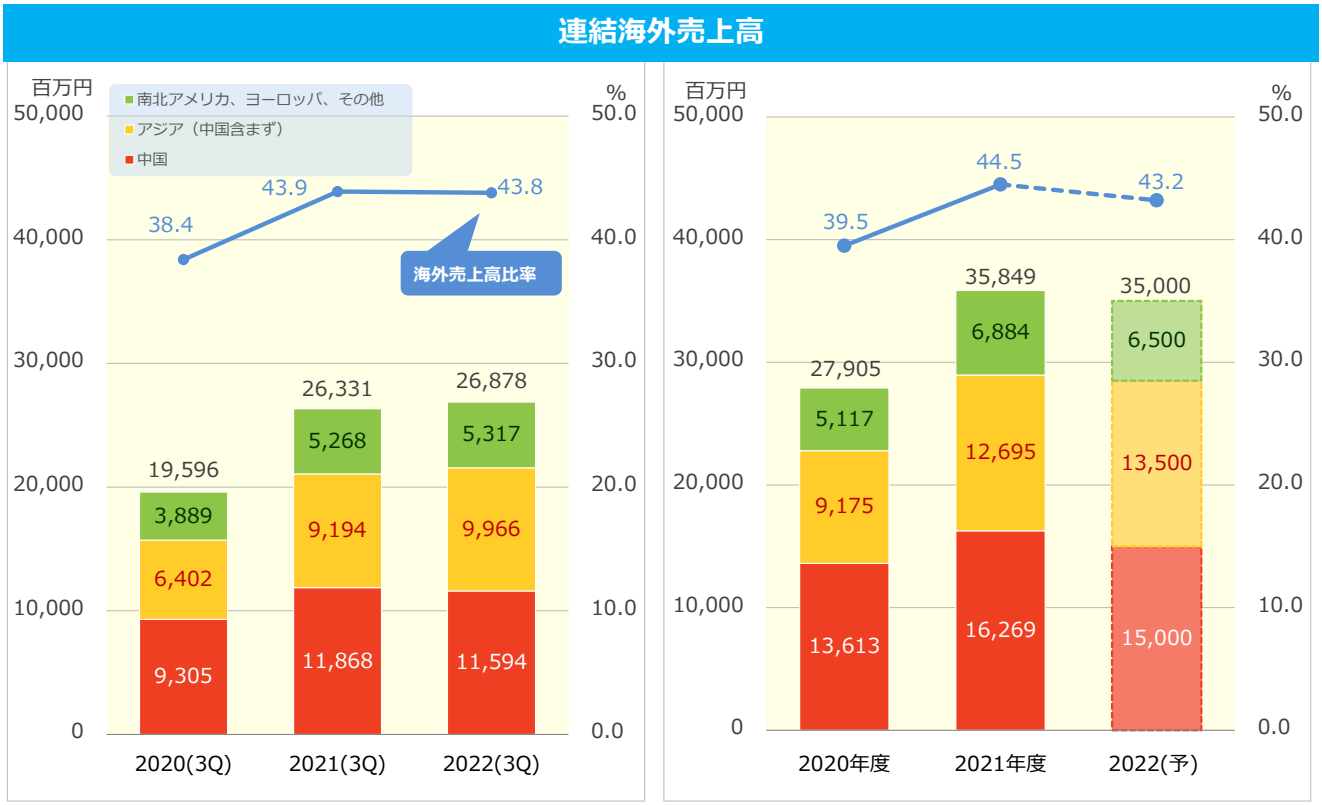
[製紙・環境事業] 紙力増強剤、サイズ剤、新規水系ポリマー等

[粘接着・バイオマス事業] 水素化石油樹脂、粘着・接着剤用樹脂、超淡色ロジン、合成ゴム重合用乳化剤等

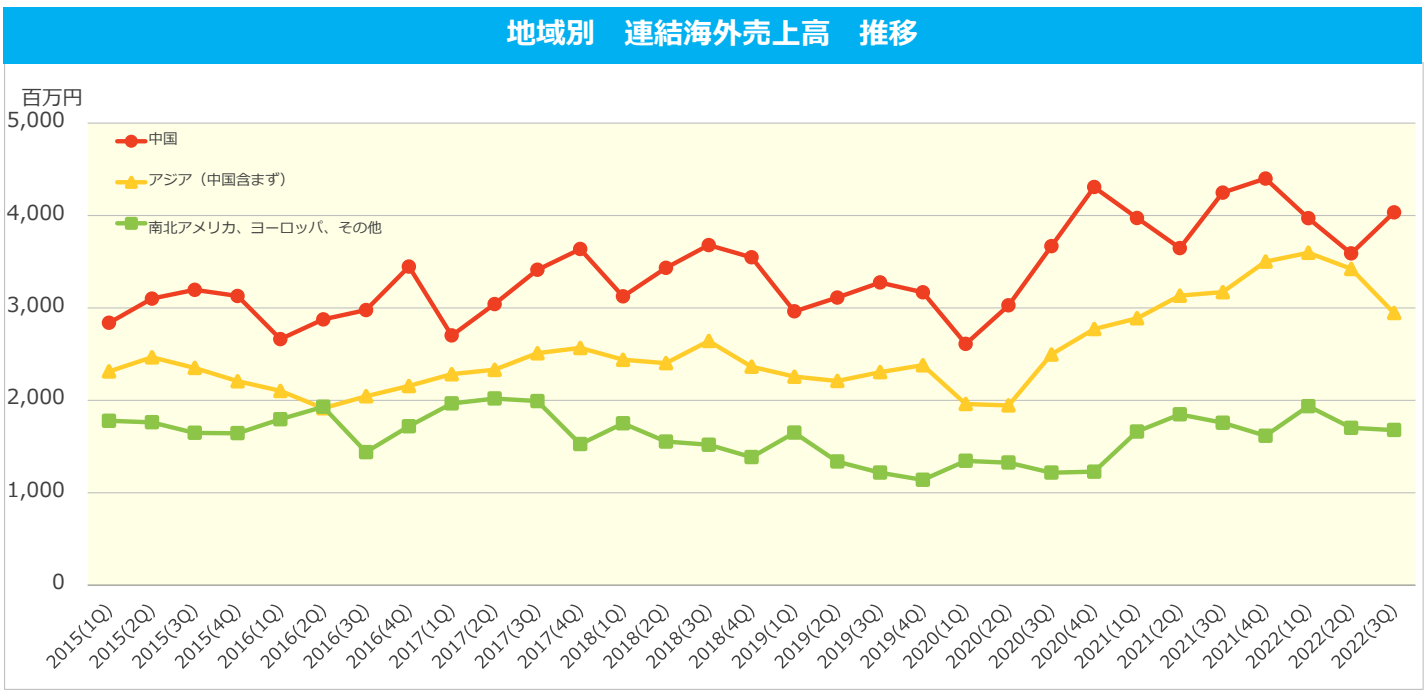
[ファイン・エレクトロニクス事業] 精密部品洗浄剤および洗浄装置、低誘電ポリイミド樹脂、ファインケミカル製品、電子材料用配合製品、精密研磨剤等

[その他事業] 損害保険、不動産管理等

連結海外売上高推移



連結	2020年度(3Q)		2021年度(3Q)		2022年度(3Q)		2020年度		2021年度		2022年度(予)	
	百万円	増減(%)	百万円	増減(%)	百万円	増減(%)	百万円	増減(%)	百万円	増減(%)	百万円	増減(%)
海外売上高	19,596	△ 3.6	26,331	34.4	**26,878**	**2.1**	27,905	3.3	35,849	28.5	35,000	△ 2.4
内　アジア	15,707	△ 2.6	21,062	34.1	**21,560**	**2.4**	22,788	5.1	28,965	27.1	28,500	△ 1.6
内　中国	9,305	△ 0.5	11,868	27.6	**11,594**	**△ 2.3**	13,613	8.7	16,269	19.5	15,000	△ 7.8
海外売上高比率	38.4%		43.9%		**43.8%**		39.5%		44.5%		43.2%	



比較四半期連結貸借対照表

単位：百万円（未満切捨て）

科目＼期別	前連結第３四半期末（2021年12月31日現在） 金額	構成比	当連結第３四半期末（2022年12月31日現在） 金額 (A)	構成比	前連結会計年度の要約連結貸借対照表（2022年 3月31日現在） 金額 (B)	構成比	増減 (A)－(B)
（資産の部）		%		%		%	
Ⅰ流動資産							
1. 現金及び預金	8,896		13,862		10,374		3,488
2. 受取手形及び売掛金	27,817		28,522		25,713		2,809
3. 電子記録債権	2,237		2,181		1,953		227
4. 商品及び製品	9,276		11,701		10,826		874
5. 仕掛品	1,441		1,771		1,196		574
6. 原材料及び貯蔵品	9,406		10,539		10,136		403
7. その他	2,027		1,533		2,392		△ 858
8. 貸倒引当金	△ 128		△ 120		△ 115		△ 4
流動資産合計	60,974	53.1	69,992	56.2	62,477	53.1	7,514
Ⅱ固定資産							
1. 有形固定資産							
(1) 建物及び構築物	15,649		16,870		16,823		46
(2) 機械装置及び運搬具	15,204		15,428		16,385		△ 956
(3) 土地	4,990		5,097		4,994		103
(4) 建設仮勘定	2,862		1,328		1,038		290
(5) その他	1,000		1,098		1,035		62
有形固定資産合計	39,707	34.6	39,822	32.0	40,277	34.2	△ 454
2. 無形固定資産							
(1) その他	1,901		1,774		1,851		△ 77
無形固定資産合計	1,901	1.7	1,774	1.4	1,851	1.6	△ 77
3. 投資その他の資産							
(1) 投資有価証券	8,066		7,633		8,342		△ 709
(2) 退職給付に係る資産	2,453		2,939		2,907		32
(3) 繰延税金資産	265		231		267		△ 35
(4) その他	346		388		365		22
(5) 貸倒引当金	△ 110		△ 142		△ 115		△ 27
投資その他の資産合計	11,021	9.6	11,049	8.9	11,766	10.0	△ 717
固定資産合計	52,630	45.9	52,646	42.3	53,895	45.8	△ 1,248
Ⅲ繰延資産							
1. 開業費	1,171		1,889		1,366		523
繰延資産合計	1,171	1.0	1,889	1.5	1,366	1.1	523
資産合計	114,775	100.0	124,528	100.0	117,739	100.0	6,788

単位：百万円（未満切捨て）

期別 / 科目	前連結第３四半期末 (2021年12月31日現在) 金額	構成比	当連結第３四半期末 (2022年12月31日現在) 金額 (A)	構成比	前連結会計年度の要約連結貸借対照表 (2022年 3月31日現在) 金額 (B)	構成比	増減 (A)－(B)
（負債の部）		%		%		%	
Ⅰ 流動負債							
1. 支払手形及び買掛金	10,665		11,274		10,965		308
2. 電子記録債務	1,476		1,519		1,257		261
3. 短期借入金	11,013		23,000		12,965		10,034
4. 未払法人税等	291		243		526		△ 283
5. 未払消費税等	75		47		54		△ 6
6. 賞与引当金	702		662		1,375		△ 713
7. 役員賞与引当金	48		10		58		△ 48
8. 修繕引当金	529		622		255		366
9. 設備関係支払手形	177		112		76		36
10. その他	8,832		6,897		8,938		△ 2,041
流動負債合計	33,812	29.5	44,389	35.6	36,474	31.0	7,915
Ⅱ 固定負債							
1. 社債	10,000		10,000		10,000		－
2. 長期借入金	3,730		5,440		3,715		1,725
3. 繰延税金負債	2,333		2,009		2,313		△ 304
4. 退職給付に係る負債	318		317		300		16
5. 資産除去債務	1,793		2,183		2,120		62
6. その他	253		217		236		△ 18
固定負債合計	18,430	16.0	20,167	16.2	18,686	15.9	1,481
負債合計	52,242	45.5	64,557	51.8	55,160	46.9	9,396
（純資産の部）							
Ⅰ 株主資本							
1. 資本金	3,343		3,343		3,343		－
2. 資本剰余金	3,564		3,564		3,564		－
3. 利益剰余金	47,430		43,138		46,816		△ 3,677
4. 自己株式	△ 1,211		△ 1,211		△ 1,211		△ 0
株主資本合計	53,126	46.3	48,834	39.2	52,512	44.5	△ 3,677
Ⅱ その他の包括利益累計額							
1. その他有価証券評価差額金	3,191		2,705		3,334		△ 628
2. 為替換算調整勘定	1,621		3,976		2,112		1,864
3. 退職給付に係る調整累計額	948		1,105		1,225		△ 119
その他の包括利益累計額合計	5,761	5.0	7,787	6.3	6,671	5.7	1,115
Ⅲ 非支配株主持分	3,645	3.2	3,347	2.7	3,394	2.9	△ 46
純資産合計	62,533	54.5	59,970	48.2	62,578	53.1	△ 2,607
負債純資産合計	114,775	100.0	124,528	100.0	117,739	100.0	6,788

比較四半期連結損益計算書

単位：百万円(未満切捨て)

科目＼期別	前連結第３四半期（自 2021年 4月 1日 至 2021年12月31日）		当連結第３四半期（自 2022年 4月 1日 至 2022年12月31日）		増減		前連結会計年度の要約連結損益計算書（自 2021年 4月 1日 至 2022年 3月31日）	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
		%		%		%		%
Ⅰ 売上高	59,937	100.0	61,400	100.0	1,462	2.4	80,515	100.0
Ⅱ 売上原価	45,873	76.5	51,453	83.8	5,580	12.2	62,544	77.7
売上総利益	14,064	23.5	9,946	16.2	△ 4,117	△ 29.3	17,971	22.3
Ⅲ 販売費及び一般管理費	10,798	18.1	10,936	17.8	138	1.3	14,667	18.3
営業利益又は営業損失（△）	3,265	5.4	△ 990	△ 1.6	△ 4,255	－	3,304	4.1
Ⅳ 営業外収益								
受取利息	21		20		△ 1		30	
受取配当金	189		211		22		227	
不動産賃貸料	72		77		4		96	
為替差益	193		577		384		329	
受取保険金	101		－		△ 101		101	
その他	138		115		△ 22		182	
営業外収益計	716	1.3	1,002	1.6	286	39.9	967	1.2
Ⅴ 営業外費用								
支払利息	118		154		35		158	
社債発行費	27		－		△ 27		27	
修繕引当金繰入額	400		384		△ 15		404	
その他	83		82		△ 1		113	
営業外費用計	629	1.1	621	1.0	△ 8	△ 1.4	704	0.9
経常利益又は経常損失（△）	3,351	5.6	△ 609	△ 1.0	△ 3,961	－	3,566	4.4
Ⅵ 特別利益								
固定資産売却益	4		2		△ 1		4	
投資有価証券売却益	0		122		121		3	
特別利益計	5	0.0	124	0.2	119	－	7	0.0
Ⅶ 特別損失								
固定資産除売却損	86		171		84		283	
減損損失	－		1,635		1,635		346	
固定資産評価損	3		－		△ 3		3	
投資有価証券評価損	0		0		0		0	
事業整理損	－		51		51		－	
特別損失計	90	0.2	1,858	3.0	1,767	－	633	0.7
税金等調整前四半期（当期）純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	3,266	5.4	△ 2,342	△ 3.8	△ 5,609	－	2,941	3.7
法人税、住民税及び事業税	642	1.1	554	0.9	△ 87	△ 13.7	1,022	1.3
法人税等調整額	318	0.5	63	0.1	△ 255	△ 80.1	110	0.2
四半期（当期）純利益又は四半期純損失（△）	2,305	3.8	△ 2,960	△ 4.8	△ 5,266	－	1,808	2.2
非支配株主に帰属する四半期（当期）純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	188	0.3	△ 239	△ 0.4	△ 427	－	305	0.3
親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	2,117	3.5	△ 2,721	△ 4.4	△ 4,838	－	1,502	1.9

＜参考＞　比較連結包括利益計算書

四半期（当期）純利益又は四半期純損失（△）	2,305		△ 2,960		△ 5,266	－	1,808	
その他の包括利益：								
その他有価証券評価差額金	△ 384		△ 628		△ 243		△ 241	
為替換算調整勘定	1,132		2,059		926		1,681	
退職給付に係る調整額	△ 97		△ 121		△ 24		177	
その他の包括利益合計	650		1,309		658		1,617	
包括利益	2,955		△ 1,651		△ 4,607	－	3,425	